



# ふれあい

## 第62号

昭和61年9月1日発行

滋賀県厚生部県民対策課(大津24-1121)



同和問題啓発強調月間 9/1▶9/30

### ふれあいのまち 差別のないまち



#### 昭和61年度 同和問題啓発強調月間主要行事案内(県関係)

街頭啓発 9月1日(月) 県下主要駅

名画サロン	〈上映時間〉	〈題名〉
(大津市立図書館)	9月13日(土)13:00~	「炎のランナー」、「モダンタイムス」
	14日(日)12:30~	「炎のランナー」、「モダンタイムス」
	27日(土)13:00~	「破戒」、「春駒のうた」
	28日(日)12:30~	「破戒」、「春駒のうた」

同和問題講演会	日時	会場
〔あわせて人権 ポスター展〕	9月6日(土)13:30~16:00	安曇川文化芸術会館
	13日(土)13:30~16:00	八日市文化芸術会館

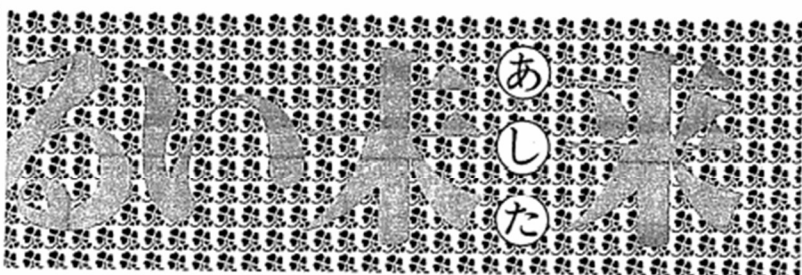
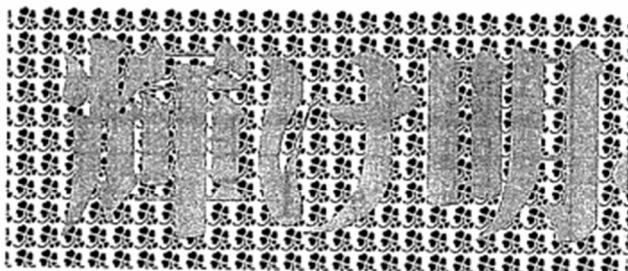
啓発映画「いぶき」(北九州市製作)  
講演「水平のころを今」  
NHK大阪放送局 福田 雅子さん

テレビドキュメント 9月21日(日)17:30~18:00 びわ湖放送  
「中3合宿」  
同和問題の課題の1つである地区生徒の  
学力向上への取組みを紹介する。

啓発映画放送 9月28日(日)16:00~17:00 びわ湖放送  
「自立する」(兵庫県製作)

※各市町村においても、各種の取組みが実施されます。

## ふれあいのまち 差別のないまち



九月は、同和問題啓発強調月間です。県ならびに市町村では、県民の同和問題に対する理解と認識を深め、一日も早くこの問題の解決が図られるよう、集中した啓発統一行事を実施します。『幸せに生きたい』、職場や地域で楽しい生活をしたい、好きなあの人と結婚したい、と思っても、言い伝えられた誤った見方や世間体を気にしたりするために、依然として差別を受けている人たちがいます。

結婚差別や差別落書き等に見られるように、封建時代の政治的意図によって生み出された部落差別は、今日においても、それが受け継がれ、生き続けています。

そのため、県においては、同和問題の解決を県政の最重要課題の一つとして位置づけ、今日まで幅広い施策をすすめてきました。その中で、県民のみならず同和問題に対する正しい理解と認識を深めていただくため、市町村とともに、教育・啓発活動を展開してきています。

さらに、地域の各種団体や企業、事業所等においても自主的な啓発活動がすすめられ、広範な取組みがなされています。

学校、職場、地域等のあらゆる生活の中で憲法で保障されている基本的人権が守られ、いのち輝く社会を県民一人ひとりの手で築き上げたいものです。

#### 同和問題啓発強調月間によせて

